

2022年度

事業計画書

2022年4月1日～2023年3月31日

一般社団法人日本ゴルフツアーリズム推進協会

## I 2022 年度事業 実施の基本方針

2022 年度の事業実施の基本方針は、以下のとおりとする。

### (1) 公益的事業実施の基本方針

2020 年より観光産業に大きな影響を与えている新型コロナウイルス感染症だが、一方でゴルフは密を避けるスポーツとして国内外で新規ゴルファーが増加している。ゴルフツーリズム産業に大きな変化がある状況において、JGTA としては国内外のゴルフツーリズムを従来よりも広い視点から捉え、関連団体等への提言を行う。

2023 年 3 月には、宮崎県が日本初開催となるアジアゴルフツーリズムコンベンション 2023 (AGTC2023) の開催を目指している。実行委員会の一員として AGTC2023 の成功へ向けて各種調整を行う。また、AGTC 開催という好機を活かした日本のゴルフツーリズムの海外への発信と、国内での普及啓発活動を行う。

### (2) 共益的事業実施の基本方針

JGTA 会員の利益に資するために、国内、海外へのマーケティング活動の推進支援を重点的に行う。また、新型コロナウイルスによる各種影響を鑑み、適切かつ有用な情報発信を行っていく。

### (3) 自主事業実施の基本方針

JGTA の組織・事業活動を支える財政的基盤をより強固かつ安定的にするために、JGTA 会員の増加へ向けた分析と対策、会費制度のあり方などについて見直しを行う。また、スポンサー獲得へ向けたスポンサー利益の創出を検討・実施する。

## II 2022 年度事業 計画案

### 1. 公益的事業（主に公共の利益に資する事業）

#### (1) AGTC2023 開催に係る宮崎県の支援 ◎

2023 年 3 月に日本初開催予定のアジアゴルフツーリズムコンベンション 2023 (AGTC2023) について、大会の成功と日本のゴルフツーリズムの発展に向け、JGTA も実行委員として積極的に参画する。また、以下の協力を行う。

- ・ スポンサー募集
- ・ 関係団体との調整
- ・ ポストファムトリップの受け地の調整
- ・ 宮崎県内でのゴルフツーリズムセミナー開催 など

#### (2) ゴルフツーリズム提言書（仮）の作成 ◎

AGTC 開催を控え、日本のゴルフツーリズムに関する海外からの注目が今後向上することが予想される。また、新型コロナウイルスの影響から全世界でゴルフブームが訪れ、日本国内でも再びゴルフへの注目の高まりを見せている。一方で、2025 年を皮切りにゴルフ人口が大きく減少することによる市場規模の縮小が危惧されている。なお、世界ではアジアを中心に経済的に豊かな層も増えるに伴いゴルファーも増えていると言われている。ついでには、インバウンドゴルファーの受入はそうした対策への一助となるだけでなく、地域経済への貢献材料にも寄与することが期待される。

そこで、日本のゴルフツーリズムの推進組織として、AGTC を契機とした将来的な観光市場の回復を見据え、国や自治体等に提言を行うとともに、その提言に基づく調査や、今後数年間の戦略および JGTA のアクションプランを策定する。

#### (3) ゴルフツーリズム普及・促進のためのセミナー開催

ゴルフツーリズム普及・促進を目的としたゴルフツーリズムセミナー、以下のセミナーを実施する。

- ① 自治体向けの基礎情報セミナー（具体的手法や成功事例の共有等）
- ② ゴルフ場向けの機運醸成セミナー（具体的手法や成功事例の共有等）
- ③ JGTA ゴルフツーリズム提言発表セミナー（ゴルフツーリズム関連の調査・研究結果等）
- ④ AGTC 出展説明セミナー（AGTC2023 での商談へ向けた準備等）

特に④については、全国複数箇所で開催（オンライン開催含む）を開催し、観光庁等と連携するとともに、AGTC2023 の出展者募集、及び JGTA 会員の新規獲得に取り組む。

## 2. 共益的事業（主に JGTA 会員の事業に資する事業）

### （1）オンラインでの情報発信（会員の海外マーケティング活動の推進支援）

ジャパンゴルフツーリズムの世界への認知向上を図るため、海外の旅行会社等への情報発信を積極的に行っていく。また、英語によるウェブサイト発信（B to B）を強化するため、JGTA 英語公式 Web サイトを活用した情報発信を検討する。

### （2）セミナー・勉強会の開催（会員の学習・研究機会の提供）

会員の学習・研究機会を提供するため、会員向けのゴルフツーリズムセミナーや勉強会を実施する。

また、会員とタイアップした講演セミナー、シンポジウム等の開催・支援（企画運営、講師派遣等）を行う。新型コロナウイルス感染症の動向次第では、地域のゴルフツーリズムプレイヤー間での接点構築などの目的も見据えた現地開催や、オンライン開催、セミナーレポートの期間限定公開、YouTube による期間限定公開など、継続的に会員への学習・研究機会に繋げるために柔軟に検討する。

### （3）会員への情報提供

ゴルフツーリズム関連情報の会員限定提供として、以下の情報提供および情報提供の場を提供する。

- ① 会員限定メールマガジン配信：5, 6 回程度（国内外のゴルフ・観光関連情報の提供）
- ② 情報交換会（基本オンライン）：5, 6 回程度（JGTA 役員や外部有識者が参加する回も検討）

その他、最新ニュース等の配信や JGTA 公式 Web サイト上での情報掲載等を行うことにより、会員同士の交流による事業創出、情報連携を強化する。

### （4）会員企業の事業へのサポート

JGTA 会員企業に対し、行政の受託事業サポート等、JGTA が可能なサポートを継続して行っていく。

### 3. 自主事業（主に JGTA の利益に資する事業）

#### （1）JGTA 会員の募集活動

ゴルフツーリズムにメリットのある関連業界の企業を精査の上、資料送付や訪問、関連イベントでの協会活動周知などの会員募集に向けた各種セールス活動を行う。

加えて、コロナ禍に合わせて適切な会員制度設計の見直しを検討することにより、会員数減少を打開し、会員数増加を図るべく、会員区分や特典などの制度についても検討を行っていく。これにより、次年度以降の安定的かつより良いゴルフツーリズム事業を行うことを目指す。

#### （2）JGTA スポンサーの募集活動

同様に、ゴルフツーリズムにメリットのある関連業界の企業を精査の上、資料送付や訪問などのスポンサー募集に向けた各種セールス活動を行う。

#### （3）行政の受託事業或いは受託事業獲得に向けた活動

公募や補助金・助成金を活用したゴルフツーリズムの認知向上やエリア拡大に資する取組を実施する。また、JGTA ゴルフツーリズム提言を活用し、ゴルフツーリズム・デスティネーションの新規開拓に資するゴルフツーリズムに関心の高い自治体等に、受託事業獲得に向けた活動を行っていく。

以上